

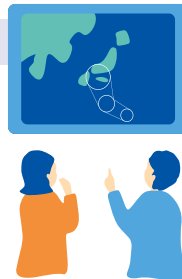
災害への備え

本格的な大雨シーズン到来 事前の準備で風水害に備えましょう

市からの情報発信

気象情報、災害時における避難情報、避難所の開設情報などをリアルタイムで確認できる「ふじみ野市防災情報ポータル」の運用を4月1日から開始しています。

また、防災行政無線、緊急速報メール、Fメール（災害等緊急情報配信サービス）、データ放送、市公式 SNS、広報車などを使い、市から情報を発信します。



防災行政無線が聞き取りづらいときは

- ☎ 電話で確認
- ✉ Fメールで確認
- 📱 dボタンで確認
- 📞 災害等緊急情報配信サービスで確認

防災行政無線電話自動応答サービスで、放送内容を電話で確認できます（通話料有料）。
TEL 049・256・8877

市政情報などのメール配信サービスで放送内容を配信します。



データ放送で、放送内容を確認できます。各局の視聴中にリモコンのdボタンを押してください。

災害などに関する緊急情報を電話またはファクスで信します。

対象 市内在住で、防災行政無線が聞き取りにくく、Fメールでの情報入手が難しい人

※詳しくは、市ホームページを確認いただくか、お問い合わせください。



警戒レベルと避難情報

気象庁や市が、被害発生や拡大により発表・発令します。

●警戒レベル

災害発生の危険度と取るべき避難行動を直感的に理解するための情報です。

●避難情報

被害発生の可能性や今後の被害拡大を予想し、発令します。被害が拡大する前に段階に応じた避難行動をとりましょう。

気象庁の「キキクル」（危険度分布）を活用しましょう

気象庁は、大雨や洪水による災害発生の危険度の高まりを地図上で視覚的に確認できる「キキクル」を気象庁ホームページで公開しています。

危険度に応じて5段階で色分けをして地図上にリアルタイム表示しますので、直感的に危険を把握でき、災害から自分や大切な人の命を守ることに繋がります。



警戒レベル	状況	避難情報	市民の皆さんがとるべき行動
警戒レベル 5	災害発生または切迫	緊急安全確保 (市が発令)	命を守るための最善の行動をとる
⚠ 警戒レベル 4 までに必ず避難！ ⚠			
警戒レベル 4	災害のおそれ高い	避難指示 (市が発令)	全員 避難
警戒レベル 3	災害のおそれあり	高齢者等避難 (市が発令)	高齢者 障がい者 乳幼児 その支援者は避難
警戒レベル 2	気象状況悪化	大雨注意報・洪水注意報 (気象庁が発表)	避難に備え、自らの避難行動を確認
警戒レベル 1	今後気象状況悪化の恐れあり	早期注意情報 (気象庁が発表)	最新の防災・気象情報に注意するなど 災害への心構えを高める

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。必ずしも段階的に、レベル1から発令されるとは限りません。

避難情報が発令されたら

避難とは自然災害から「命を守るための行動」です。自らの判断で、早い段階からの行動が大切です。

避難情報は、夜間や深夜に発令される場合があります。命や財産を守るため、自らの判断で早い段階から避難行動をしましょう。

今いる場所よりも安全な場所へ向かう
立ち退き避難（早めの行動）

道路が冠水する前

- 安全な場所へ避難（親戚・知人宅など）
 - 指定避難所へ避難
 - 近所の高い建物などへ避難
- ※高台のスーパーやファミリーレストランなども一時待機場所として有効です。



浸水被害発生

今いる建物内で安全な場所へ移動する
屋内安全確保（即座に行動）

移動が危険な場合

- 屋内の安全な場所待機
 - 2階以上へ移動
- ※屋内が危険な場合は、迷わず消防や警察に救助を要請してください。



浸水中にやむを得ず避難する場合は…

浮遊物のほか、下水道のマンホールや側溝などへ転落・転倒の恐れがあり危険です。棒などで地面を探りながら歩きましょう。



各防災機関のリンク

気象庁・国土交通省・県からお知らせする気象情報や河川などの情報を市ホームページにリンクしています。



国・県からの情報発信

緊急速報メールで洪水情報（指定河川洪水予報の氾濫危険情報〈警戒レベル4相当〉、氾濫発生情報〈警戒レベル5相当〉）を配信します。

問合せ 荒川・入間川＝国土交通省荒川上流河川事務所防災対策課（TEL 049・246・6384）
新河岸川＝県河川砂防課（TEL 048・830・5143）

「マイ・タイムライン」で洪水に備えを

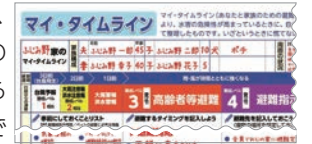
マイ・タイムラインは、洪水が起こりそうなときの自分や家族の行動を、あらかじめ決めておくものです。家族で相談して作成しておきましょう。

市ホームページからダウンロードできます。

●マイ・タイムライン作成の2ステップ

①ハザードマップなどで自分が住んでいる場所の特徴や水害リスクを確認します。

②市ホームページに掲載している記入例やマイ・タイムラインを作成できる「WEBでマイ・タイムライン」（関東地方整備局水災害対策センターホームページ）を参考に、実際に作成してみましょう。



洪水ハザードマップをご確認ください

洪水ハザードマップ（7カ国語対応）を市ホームページ上で公開しているほか、市役所の窓口でも配布しています。地域の危険性をあらかじめ把握するとともに、指定避難所の位置や避難経路など、家族同士で意見交換や対策の再確認をしましょう。

また、より直感的に地図情報を確認でき、色覚バリアフリーにも対応したウェブ版ハザードマップも公開していますので、そちらも併せてご活用ください。



▲マイ・タイムライン



▲洪水ハザードマップ



▲ウェブ版ハザードマップ

ペットの備蓄品の準備も忘れずに！

緊急時の食べ物や飲み物、薬などは、長期の被災に備えて、最低3日分（7日以上が推奨）を用意しておきましょう。



例 水、食器、療養食、処方薬、リード、首輪や胴輪、フード、ケージやキャリーバッグ、ペットシート、おもちゃ、トイレ砂など

消防団

消防団の団員を募集「自分たちのまちは自分たちで守る！」



島田 智之 消防団長

ふじみ野市消防団の団員数は100人で、自らの仕事をもちながらも、地域の消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、市民の皆さんの安全と安心のため重要な役割を担い、活動しています。

また、女性の消防団への参加も増加しており、現在8人の女性団員が救命講習の指導などで活躍しています。

本年度の担当地域、役員は下表のとおりです。新たな団員も性別を問わず募集しています。学生も歓迎です。ぜひお問い合わせください。

●主な活動内容

毎年7月上旬に実施される「消防ポンプ操法大会」にむけた訓練を実施することで、火災現場における放水活動を迅速に行えるよう訓練しています。9月上旬には、火災現場で消防職員と消防団員が連携して活動を行う事を想定した「消防職団員合同火災防御訓練」、11月中旬の消防特別点検では、人員や機械器具の点検を行っています。

〈その他〉

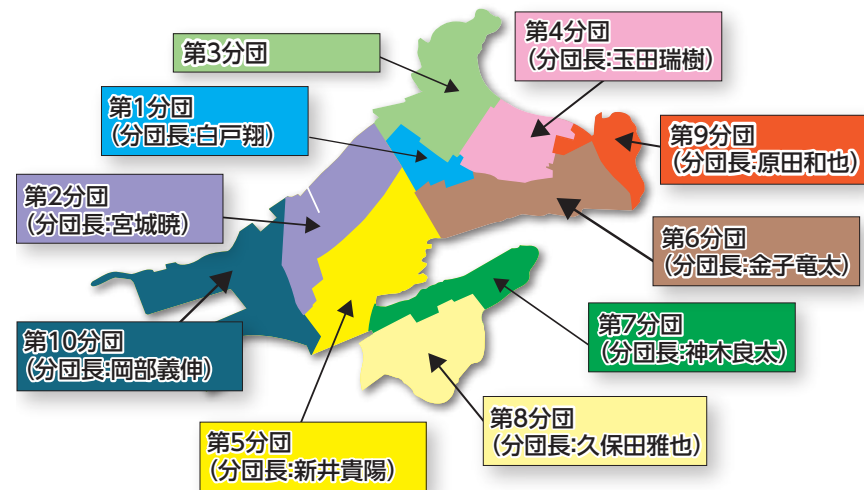
- ・災害現場での消火、救助・救出、警戒、避難誘導
- ・車両巡回による火災予防広報
- ・消火栓、保有機械器具の点検
- ・お祭りなどの巡回

ふじみ野市消防団の活動の様子を市の公式YouTubeに掲載していますので、ぜひご覧ください。



▲ふじみ野市公式YouTube

担当地域・役員表



本部	団長	島田 智之
	副団長	三浦 貴士 三上 俊哉
	本部員	関根 寛之 柿沼 豊 土屋 健一郎 梶 寛典 島田 純 岸澤 隆良 塩野 宏和
	部長	上明戸 恭子
	班長	川口 由貴

問合せ●危機管理防災課 (TEL049・262・9017)

日本消防協会優良消防団表彰旗受賞



4月21日、市長公室にてふじみ野市消防団第77回日本消防協会優良消防団表彰旗受賞報告会が行われました。今回の受賞は、厳正な規律を保持し熟達した技能を有し、かつ、平素から消防の使命を達成することに努めており、消防の現場において抜群の功労があり、他の模範となる消防団であることが認められたものです。

予算

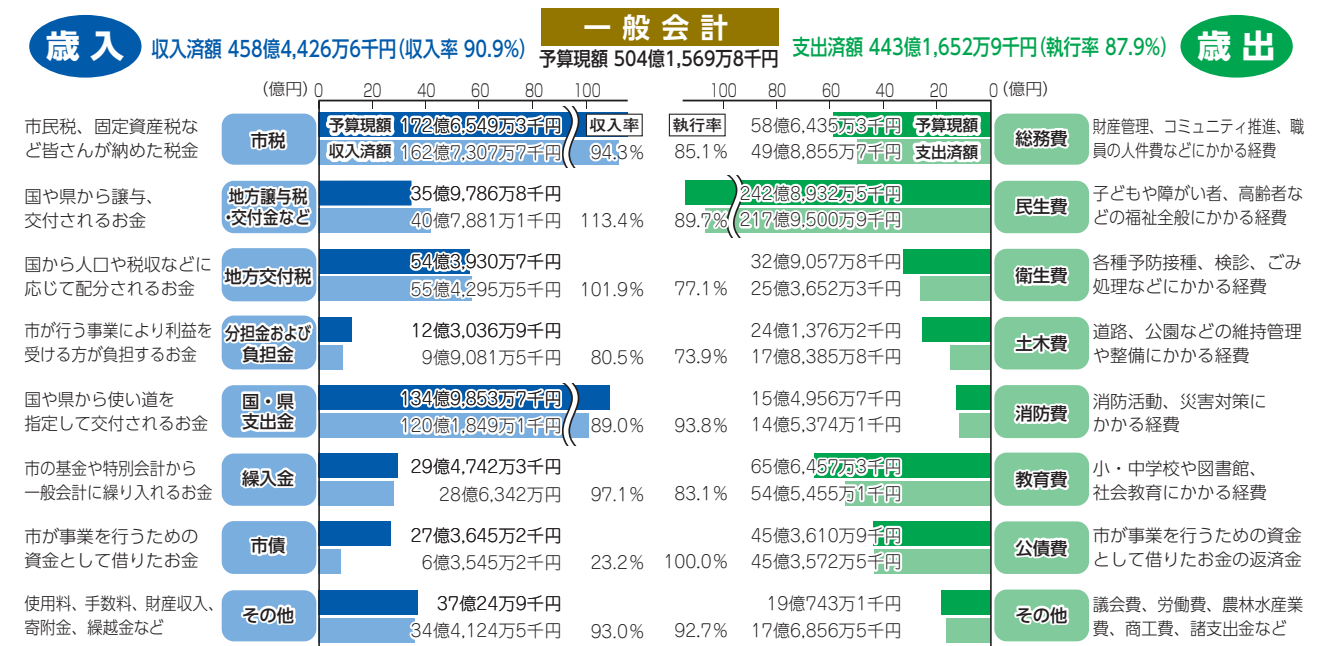
令和6年度予算執行状況・財政状況を公表します

市の財政運営の状況を広く市民の皆さんにお知らせするため、財政状況を年に2回公表しています。今回は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの執行状況をお知らせします。

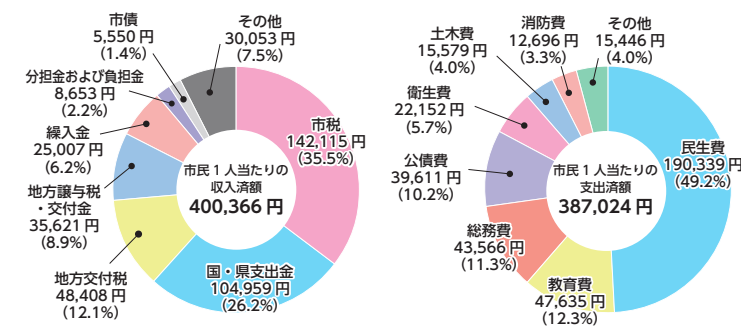
令和6年度ふじみ野市一般会計の当

初予算は470億7,038万2千円でしたが、その後9回にわたり編成された補正予算により、25億6,943万3千円を増額し、これに前年度からの繰越事業費の7億7,588万3千円を加えた、総額504億1,569万8千円で運営されました。

令和7年3月31日時点での予算現額に対する収入率は90.9%、支出の執行率は87.9%となっており、前年度同時期と比較して収入率は1.1ポイントのマイナス、支出の執行率は1.0ポイントのマイナスとなりました。



◆市民1人当たりの収入済額・支出済額



※令和7年3月31日現在の人口：114,506人。

◆特別会計・企業会計

会計名		歳入			歳出		
		予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計		99億1,250万3千円	89億5,693万円	90.4%	99億1,250万3千円	88億3,122万4千円	89.1%
介護保険特別会計		97億8,432万3千円	94億6,327万8千円	96.7%	97億8,432万3千円	83億2,658万8千円	85.1%
後期高齢者医療事業特別会計		18億6,417万4千円	17億2,354万4千円	92.5%	18億6,417万4千円	16億48万5千円	85.9%
水道事業会計	収益の収支	20億242万5千円	19億9,364万9千円	99.6%	18億7,325万2千円	16億3,882万円	87.5%
	資本の収支	1億5,590万円	1億5,603万5千円	100.1%	8億5,373万9千円	7億7,761万2千円	91.1%
下水道事業会計	収益の収支	17億5,439万3千円	17億7,724万8千円	101.3%	16億2,964万4千円	15億310万5千円	92.2%
	資本の収支	15億9,057万7千円	14億4,029万8千円	90.6%	29億3,307万4千円	16億793万8千円	54.8%

問合せ●財政課 (TEL049・262・9004)